

人と人、心やすらぎ 健康で住みやすいまち 吉田町

広報 よしだ

5

2011 No.622

HEAD LINE

吉田町長・
吉田町議会議員選挙

CLOSE UP

藪田省次さん
消防庁長官表彰功労章

TOPICS

町消防団 入団式

特集

大震災

私たちは忘れない—

Proud!

東日本大震災の復興を支援しよう

Japan

吉田産の笑顔に逢いたい!

まちびと クローズアップ

Vol.50



Syoji Yabuta

●1962(昭和37)年生まれ 職業 農業
1984年に町消防団へ入団。2003年には第4分団(北区)のリーダーとなる分団長に。2004年に本部役員として本部長を歴任。2007年副団長を経て、2010年から消防団の総括となる団長に就任。趣味はスポーツ観戦。家族は両親と妻、子2人の6人暮らし。大幡在住。48歳

消防団長

藪田省次さん

長年にわたり地域へ貢献 消防庁長官から功労章

消防団員として長年地域に貢献してきた功績をたたえる「消防庁長官表彰」がこのほど発表され、勤続27年の藪田省次消防団長が永年勤続功労章を受章しました。「消防団活動を継続できたのは、団員の協力のおかげ。感謝しています」と謙遜して話す藪田団長。消防団活動は、昼夜問わずの出動、日々の訓練など家族の理解が必要。「火事現場から帰ると妻から『大変だっけね』の一言が何よりうれしい」と心の支えである家族への思いも語ってくれました。

現在、消防団には本部と町内4つの分団で159人が在籍。指揮官として団を率いる藪田団長は「東日本大震災を受け、火災だけでなく全ての災害に強い消防団をつくり上げていきたい」と意気込むも団員の減少にも悩まされています。「町民の皆さんには、団員が仕事を休むと困ることを伝えてほしい。もちろん『大変』という部分もありますが、地元のために活躍できる喜びもあります。団員確保には、ぜひ協力してほしい」と呼び掛けていました。



▲田村町長から功労章を伝達される藪田団長

皐月

C O N T E N T S

まちびとクローズアップ
藪田省次さん—消防庁長官表彰功労章 03

HEAD LINE
吉田町長・吉田町議会議員選挙
町長就任あいさつ 04

特集
大震災 私たちは忘れない— 08

まちからのお知らせ 18

まちのわだい 22

情報ボックス 24

保健だより 28

Topics
吉田町消防団 入団式 29

としょかんだより 30

給食メニュー、人の動き ほか 31

かがやく笑顔
Happy Birthday (ハッピーバースデー) 32

鮮やかに咲き乱れる
10万本のチューリップ
花言葉は「思いやり」「愛」

5

2011 No.622

当選した13人の町議会議員の皆さんを紹介します

(届出順・敬称略)

①当選回数②党派③住所



河原崎昇司 (67歳)
①5回②無③片岡



増田剛士 (46歳)
①初②無③片岡



平野 積 (57歳)
①初②無③片岡



佐藤正司 (65歳)
①2回②共産③大幡



八木 栄 (55歳)
①4回②無③住吉



三輪正邦 (71歳)
①初②無③住吉



枝村和秋 (59歳)
①2回②無③片岡



増田宏胤 (70歳)
①4回②無③住吉



杉本幸正 (63歳)
①初②無③住吉



大塚邦子 (53歳)
①4回②無③川尻



吉永満榮 (74歳)
①4回②無③大幡



山内均 (63歳)
①初②無③神戸



藤田和寿 (53歳)
①2回②無③片岡

吉田町議会議員選挙 開票結果 (届出順)

大塚 邦子	1,340	票	当
吉永 満榮	700	票	当
山内 均	1,004	票	当
藤田 和寿	1,110	票	当
三輪 正邦	627	票	当
枝村 和秋	776	票	当
市川 陽三	452	票	
増田 宏胤	464.269	票	当
杉本 幸正	877	票	当
河原崎昇司	1,357	票	当
永田 智章	199	票	
増田 剛士	632.730	票	当
平野 積	1,055	票	当
佐藤 正司	917	票	当
八木 勤	450.618	票	
八木 栄	1,007.381	票	当

あん分の際切り捨てた票数

0.002 票

有効投票数 12,969 票

無効投票数 195 票



▲開票事務を迅速かつ正確に作業を進める役場職員(総合体育館)



▲町選挙管理委員会の山本宏委員長から当選証書を受け取る田村氏(当選証書付与式=4月25日、役場町民ホールで)

HEAD LINE

吉田町長・吉田町議会議員選挙

町議会議員選挙投票率は56.85%

町長選挙は無投票 田村典彦氏が再選

吉田町議会議員選挙の投票結果と投票率

投票区	性別	有権者数	投票数者	投票率(%)
第1 住吉上岡片	男	2,636	1,218	46.21
	女	2,728	1,326	48.61
	計	5,364	2,544	47.43
第2 東村森下東浜大浜	男	1,785	945	52.94
	女	1,816	1,037	57.10
	計	3,601	1,982	55.04
第3 山八新田西浜	男	2,076	1,034	49.81
	女	2,121	1,171	55.21
	計	4,197	2,205	52.54
第4 川尻	男	2,449	1,049	42.83
	女	2,361	1,102	46.68
	計	4,810	2,151	44.72
第5 北区	男	2,571	1,268	49.32
	女	2,613	1,298	49.67
	計	5,184	2,566	49.50
期日前投票所	男	-	800	-
	女	-	916	-
	計	-	1,716	-
合計	男	11,517	6,314	54.82
	女	11,639	6,850	58.85
	計	23,156	13,164	56.85

問い合わせ 町選挙管理委員会(総務課 行政部門) 33-2132

任期満了に伴う吉田町長・吉田町議会議員選挙が4月19日告示され、吉田町長選挙は、28年ぶりの無投票となり、無所属・現職の田村典彦氏(67)が3期目の当選を決めました。

定数が1少なくなった吉田町議会議員選挙は、平成11年以来、12年ぶりの選挙戦となり、投票は4月24日に行われ、

即日開票されました。投票率は、56・85%で平成11年の投票と比べて21・24ポイント減。開票作業は20時45分から始まり、23時04分に確定。当選したのは現職が8人、新人5人という結果となりました。

なお、町長、町議会議員の任期は4年となります。

投票結果と開票結果は次の通り。

1 町民の生命・財産の保全

平成23年度から
災害対処(津波・原発・地震)の抜本的な見直し

2 福祉社会の建設

①産みやすく、育てやすい環境の整備
平成23年度から
子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチンの無料化、園児の月齢の引き下げ

平成25年度 すみれ保育園の改築
平成26年度までに
病後・病児保育システムの構築

②健康を維持しやすく、社会に参加しやすい環境の整備

平成24年度
パパ・ママとジジ・ババ健康教室の開設
グラウンド・ゴルフ場の整備

平成25年度までに シルバー人材センターの改築

③打ち明けやすく、周囲が手を差し伸べやすい環境の整備

平成24年度から
傾聴ボランティアの育成
悩みごと、心配ごとなどの相談機能の充実

3 まちの健全な運営

平成23年度 井戸端会議の設置
平成23年度 まちづくり機構の立ち上げ
平成25年度までに 自治基本条例の制定

4 教育環境の整備

平成23年度
吉田中学校第2グラウンドのナイター設備の導入

平成23年度から
小・中学校の学習・生活環境の整備(エアコン設置・トイレ改善)

5 都市防災基盤の整備

平成23年度から
新住吉川の開設、問屋川下水道の整備

6 幹線道路の整備

平成25年度までに
東名川尻幹線、榛南幹線の開通
平成26年度までに
住吉幹線の開通、舞台民付線の拡幅整備

人々に安全を保障し、安心を抱いていただくように努めることにあるものと受け止めています。

協働によるまちづくり

これまでの8年間という時間は、町民の皆さまの行政に対する信頼の回復を主眼に置き、行政主導によるまちづくりを進めてきました。その結果、町民の皆さまから一定の信頼を得られたものと判断しましたので、これからは町民の皆さまとの協働によるまちづくりに舵を切ることをお話ししました。政治の最深部に横たわる人々の生命の保護と財産の保全について、町民の皆さまとの協働によるまちづくりの過程でどのように考えればよいのか、新たに立ち上げるまちづくり機構の課題として取り上げてみたいと思います。

マニフェストについて

平成15年の最初の選挙から平成18年の祝儀問題による第2回目の出直し選挙を挟んで平成19年の第3回目の選挙まで対抗馬がおりましたので選挙が行われ、そのたびに私の約束事は町民の皆さまに選挙公報、選挙運動用ビラ、選挙運動用はがきによりそれぞれ確認していただくことができました。これらの媒体を通じて

町民の皆さまにお届けしました約束事は、当選のあかつきにはその実現に全力を挙げてまいりました。

しかしながら、今回の選挙は対抗馬のいない無投票当選となりましたので、法律の定めるところにより選挙公報も選挙運動用ビラも選挙運動用ハガキも町民の皆さまに届けられませんでした。その結果、町民の皆さまは私の約束事が何であったのか、確かめる術がないことになってしまいました。対抗馬のいない無投票当選のケースでは、このようなことが法律の定めるところにより起きてしまふのです。腑に落ちない感じがします。

今後の町政の方向性は、昨年度に策定しました「第4次吉田町総合計画後期基本計画」において、各分野で重点的に進めていく施策などをお示ししておりますが、具体的に「何を」「いつまでにやるのか」という施策内容や年次計画を、マニフェスト(公約)として、町民の皆さまにお届けすることができませんでした。

こうしたことから今後、私が3期目に臨むに当たり掲げる約束事は、全力を挙げてその実現に努めるものであり、上記に記載しましたのでお目をお通しくださいますようお願い申し上げます。

町長就任あいさつ

任期満了に伴う吉田町長選挙で当選を果たした田村典彦町長。新たなる決意を胸に4月30日、3期目となる「田村町政」がスタートした。これからのまちづくりはどのように描くのか。田村町長が、今後のまちづくりについて語る。

約束



吉田町長
田村典彦

●1944(昭和19)年吉田町生まれ。上智大学文学部哲学科卒。1969年防衛庁(陸上自衛隊)入庁。78年外務省へ出向、ベルリン総領事館領事に。99年に防衛庁退職。2003年4月町長に就任。趣味は早朝のジョギング。住吉在住。67歳

このたびの統一地方選挙におきまして、改めて町長職を拝命いたしました。町民の皆さまの信頼と期待に応えるべく、3期目となりますこの4年間をひたすら町民の目線に立ち、まちの利益、町民の皆さまの利益にかなうことを判断基準として町政に当たることをお誓い申し上げます。

生命の保護と財産の保全

統一地方選挙の直前の3月11日に起こったマグニチュード9.0の巨大地震が引き起こした東日本大震災は、岩手県、宮城県、福島県を襲った津波災害と福島第一原子力発電所の事故による原発災害によって史上最悪の事態をもたらしました。この東日本大震災は、政治の最深部に横たわるものが人々の生命の保護と財産の保全にあることを政治に携わる者に突きつけました。

この東日本大震災が引き起こした津波災害と福島第一原子力発電所の原発災害が組み合わさった複合災害は、われわれの最大関心事である東海地震が津波災害と浜岡原子力発電所における原発災害の複合災害として起こりえる可能性をテレビの映像によって、われわれの脳裏に深く刷り込みました。

4月30日に始まる3期目の4年間というものは、まさに政治の最深部に横たわる人々の生命の保護と財産の保全の枠組みを今一度見つめ直し、

町民の目線に立ち 全力を挙げて まちづくりを進めます

特集
special edition

大震災

私たちは忘れない

3月11日午後2時46分—この日、この時刻は私たちの記憶に深く刻み込まれました。観測史上最大となるマグニチュード9.0の巨大地震が東日本を襲いました。そして家族や友人、その人々の暮らしを一瞬にして奪った大津波の襲来。死者、行方不明者は2万5,000人を超え、死者の数は増え続ける一方です。

被災地では、現在も多くの人が、やり場のない怒りと悲しみと闘いながら復興に向けて一歩ずつ進み出しています。

私たちの想像を超えるほどの深い爪痕を残した「東日本大震災」。今、私たちに何ができるのか。被災地の現地報告を交えながら、一緒に考えていきます。

写真：宮城県名取市閑上地区を見下ろす高台に高さ90センチほどの道標のような物が立てられていた。そこには「合掌しましょう」や「生きるよ」「ありがとう」などメッセージが書かれている。多くの地元住民がその小山を登り、手を合わせて犠牲者を弔っていた。



▲根元から折れ曲がった鉄筋コンクリートの柱。津波の破壊力を感じさせる



▲スコップを持って思い出の品を探しに来た地元住民



▲壊滅状態の宮城県名取市閑上地区（名取川河口から撮影）

な状況でした。一変、津波の被害を受けた住宅が建ち並んで居ただろう場所は、太い鉄骨を使用している構造物以外全てが津波にさらわれ、破壊しつくされていました。その状況を実際に肌で感じた私たちは、津波の恐ろしさを脳裏に焼き付けました。この日、避難していた地元住民は、日曜日だったこともあり自宅のあった場所に戻り、思い出の品を探したり、線香を供える姿も見られました。悲惨とも言えるこの状況を目の当たりにした私たちは、地元住民に声をかけることができず、偶然閑上漁港に自転車で訪れた住民に話を聞くことができました。「名取市は耐震補強には力を入れていましたが、ここまで津波の被害が大きくなることは意識していませんでした。津波が来ると言われても慌てて逃げなければならぬという感覚も薄かったのではないのでしょうか。この地区の津波の襲来は、地震から40分ほどあったと思いますので、すぐに避難すれば助かる人も大勢いたと思います。走って逃げた人は比較的助かったようで

すが、車で逃げ、車内に閉じ込められて亡くなった人がたくさんいるとも聞いています。私は釣りが好きでよくこの港に来ていましたが、この港の中には、まだたくさんの人たちが眠っているかもしれません。一生ここでは、釣りをしたいと思えません」と男性は閑上漁港を見渡しながら語ってくれました。このような状況で「教訓とすべきことは何か」と考えるにはあまりにも犠牲が多すぎます。しかし、私たちの地域は、東海地震から逃れられない地域だということも事実。災害から身を守るために、この惨劇から学ぶべきことは学ばなければならぬことをひしひしと感じました。

津波の恐ろしさを実感
圧倒された一正に迫り一面が壊滅状態。福島県南相馬市に支援物資を搬送した（次頁掲載）当町職員派遣隊4人は4月3日、現地状況を調査するため宮城県名取市閑上地区へ向かいました。ここは、津波の襲来状況を何度もテレビで放映された地区。気象庁によるとこの付近は、震度6強、



▲閑上漁港を見ながら地元住民から話を聞く職員

津波の最大の高さは近くの仙台港で、痕跡などから推定7.2と観測しています。一行は内陸部(国道4号)から海岸へ向かいました。1.ほど進むと津波浸水域に。津波の被害を受けた場所と免れた場所では全くの別世界。津波の被害が無かった場所はライフラインも大半が復旧し、倒壊した家屋も見当たらず、平常時に近い生活を送っているよう

まちは消えた！
マグニチュード9.0の巨大地震と大津波は、人々の平穏な暮らしを一瞬に奪った。

Chapter 1

爪痕

ルポ

宮城県名取市閑上地区

支援

支援の輪が広がる。
世界、日本各地からの人的支援や物的支援が集まっている。町内からもさまざまな支援が――

福島県南相馬市へ 支援物資を搬送

牧之原市と当町は4月2日、東日本大震災で被災した上、福島第一原発から半径10〜30キロ圏内で市域の大半が「避難指示」と「屋内退避」の指示を受けている福島県南相馬市へ支援物資を送りました。発端は、榛原総合病院の指定管理者である徳州会グループの医師らが中心となり活動するNPO法人「T.M.A.T」が地震発生直後から被災地へ派遣。その徳州会スタッフ仲介のもと、物流が滞っている福島県南相馬市から要請を受け、榛原総合病院組合を構成する両市町が支援物資を送ることを決めました。

南相馬市が提供を望む支援物資は、燃料となる油類。両市町は早速、燃料輸送の協力を民間の石油販売業「(有)三盟石販(住吉)」(山本富美子社長)に要請。軽油4千リットル、灯油3千リットルを積んだタンクローリー2台、そして両市町の車両2台に松浦食品(有)から提供されたお菓子、食料品や飲料水、衛生用品などを積み込み出発しました。南相馬市まではおよそ550キロ。約10時間かけ、午後7時10分に南相馬市役所に到着しました。一行は、南相馬市の桜井勝延市長に西原市長と田村町長連名の「親書」を直接伝達し、支援物資を手渡しました。

広がる支援の輪

被災地には、日本国内に留まらず全世界に支援の輪が広がっています。外務省によると、これまで130以上の国と地域、40近い国際機関などから人道的支援や義援金などが寄せられています。日本国内では、各地からボランティアが集まり、厚生労働省によると災害ボランティアセンターの紹介で活動をした人数は、4月13日現在で約44,000人(緊急対策本部資料)。

また、静岡県は3月19日から岩手県遠野市に拠点を置き、人的支援をする職員の派遣を県内市町に割り振り、被災地が必要とされる業務に職員派遣を要請しています。当町は、4月14日に保健師一人を、28日には税務担当職員一人を派遣しました。3月14日から町で受け付けている義援金は、4月末現在で172の個人・団体から496万7,089円の温かい支援が送られています。そのほか、3月28日から4月8日まで支援物資の受け付けが行われ、おむつや衣類、食料品など数多くの物資が寄せられました。これらの一部は、島田市、川根本町と共同で4月15日に直接職員が宮城県石巻市へ運びました。今後も被災地から要望があれば皆さんに協力をお願いしていく予定です。

「東日本大震災義援金」のご協力をお願いします

受付期限 9月30日(金)まで
受付場所
①保健センター(町赤十字吉田町分窓口)
8:15~17:00
※土、日、祝日除く
②役場 会計課窓口
8:15~17:00
※土、祝日および日曜開庁実施日の12:00~13:00を除く
問い合わせ
健康づくり課(保健センター)
☎32-7000
お寄せいただいた義援金は「日本赤十字社静岡県支部」を通じて被災地へ送られます。



▲町民から寄せられた支援物資を仕分けする職員



▲南相馬市に搬送した燃料を移し替える三盟石販の社員

来すという事で政府に要請して調達してもらっても、30キロ圏内には入ってきません。われわれが郡山市や宇都宮市まで支援物資を取りに行く状況でした。荷物の搬送は、自己責任ですので、ここは放射線量が低いにも関わらず、30キロ圏内で放射能に汚染されていると思われる地域には、み

んな入りたがりません。現在は、自衛隊に頼んだりしながら、何とか調達しています。2ト、4ト単位の車両はなんとか入ってくれる人はいますが、10ト単位の車両の支援は全くありません。皆さんのように「決死隊」のような方たちが入ってきてくれる方はそう多くはありません。遠いこ



▲南相馬市へ送った支援物資

Voice of mayor in Minamisoma city

ろからこのような支援物資を搬送していただき本当にありがとうございます。

これは、震度6強で揺れる時間も非常に長く、今までまったく経験したことのない地震でした。南相馬市は、南北に約20キロありますが、海から平均して2・5キロ圏が壊滅してしまいました。「ここまで津波が来ない高さだ」と信じていた所が全部やられ、南相馬市も高さ5メートルの防波堤を築いていましたが、レベルが違いました。松の木をはるかに超える20メートルの高さがあったかもしれせん。津波は、第一波から第三波までありました。第一波から第二波が来るまで30分程度ありました

が、第一波が来た後、自宅に戻ってしまった住民が最大波となった第二波に巻き込まれ、大きな被害をもたらしました。南相馬市の住民は現在、全国約300カ所に避難をしていて、市内の避難所だけでも把握しきれないところがあります。市役所は、福島第一原発から20キロから30キロの場所に位置しています。原発事故発生後、情報や物流も途絶え、初めて福島県知事が連絡をくれたのが1週間後でした。その間、私はマスキの取材に応じ支援を訴え続けて

いました。事故からは、郵便局も封鎖しているため荷物などが全く届いていません。約10万通が郡山市の郵便局でストップしており仕分けもされていません。約10万通がコンビニもこちらからお願いして自主的に開いてもらっています。最初のころは燃料などが全く入りませんでした。われわれの生活に支障を



南相馬市 さくらのぶ 桜井 勝延 市長



▲南相馬市の被害状況(同市提供)

福島県南相馬市

想定

甚大な被害をもたらした東日本大震災。私たちの地域にも明日発生しても不思議ではない「東海地震」がある。その「想定」とは――

静岡県第3次被害想定

1976(昭和51)年8月に静岡県を中心とした東海地域で「大地震が明日起こっても不思議ではない」という東海地震説が発表され、これ以降静岡県の地震対策が始まりました。さまざまな対策が講じられる中、県では東海地震における被害を想定する「第3次被害想定」を2001(平成13)年5月に発表しました。これは、東海地震対策の検討の基礎とするために専門家などの学識経験者で組織する国の中央防災会議で指針を発表し、それを受けて県が被害想定を算出したものです。当町においてもこの「第3次被害想定」

を基に防災対策を講じてきました。

現在の想定する地震の大きさや津波の高さ、浸水箇所などは、1854年、安政の大震災の痕跡や想定東海地震などに基づき算出したものです。国は、本年度から「東海、東南海、南海地震の3連動地震対策大綱」の策定に向け、最新の知見を用いた地震動や津波高さなどの推計、最新データを用いた人的・物的被害推定の推計を実施します。この「東海、東南海、南海地震の3連動地震対策大綱」は、短期的に策定できないため、現時点では、まず防災対策の再点検や訓練などソフト面での対策などが求められています。



太平洋岸で起こった過去の大地震と想定震源域(神奈川県西部の震源域は除く)

1700年	1707年 宝永	M8.6
1800年	1854年 安政	M8.4
	1854年 安政東海	M8.4
1900年	1946年 南海	M8.0
	1944年 東南海	M7.9
現在	空白域	

3連動を前提とした「被害想定」も求められている

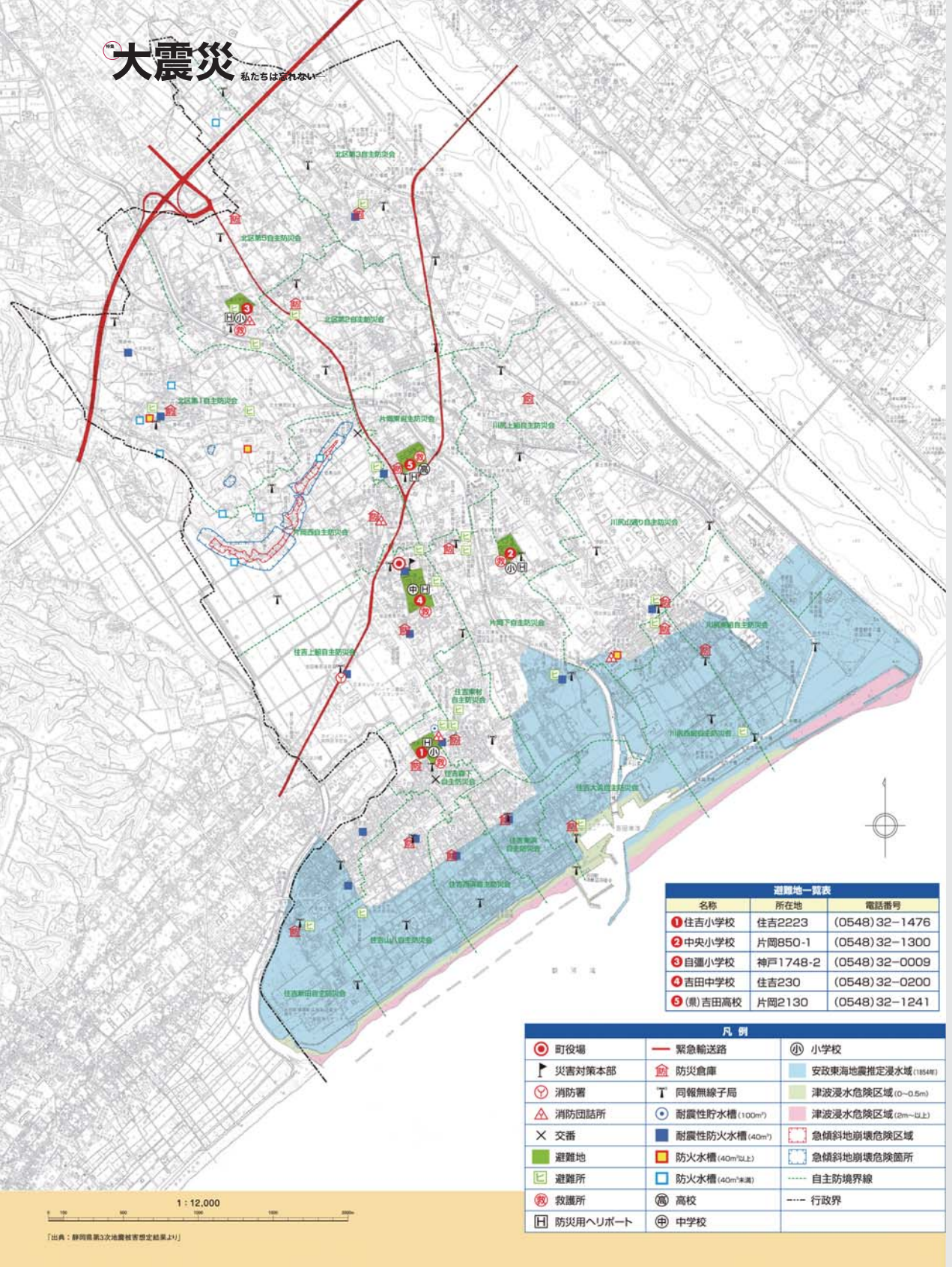
東海地震被害想定 (吉田町)

マグニチュード(M) 8
震度 6強
津波 2.4m~4.0m

●建物被害 (予知なし冬18時)
DATE収集1998年
大破 1,664棟
中破 3,319棟
一部破損 3,146棟

●人的被害 (予知なし冬05時)
DATE1995年国勢調査
死者 52人
重傷者 148人
中等傷者 752人

「静岡県第3次被害想定」



防災マップ

町が「第3次被害想定」を基にして作成した防災マップ。このマップは町のホームページ「暮らしの情報」に掲載しています

総務課 地域安全部門 電話 3312134

凡例		
町役場	緊急輸送路	小学校
災害対策本部	防火倉庫	安政東海地震想定浸水域(1854年)
消防署	同報無線局	津波浸水危険区域(0~0.5m)
消防団詰所	耐震性貯水槽(100m³)	津波浸水危険区域(2m~以上)
X 交番	耐震性防火水槽(40m³)	急傾斜地崩壊危険区域
避難地	防火水槽(40m³以上)	急傾斜地崩壊危険箇所
避難所	防火水槽(40m³未満)	自主防境界線
救護所	高校	行政界
防災用ヘリポート	中学校	

町が整備した主な防災対策

●全国瞬時警報システム (Jアラート)

自然災害の発生や武力攻撃事態などの緊急情報が瞬時に住民へ伝えることができるシステム。人工衛星を使って自動的に同報無線から放送される。当町は全国に先駆け2006年に導入。津波防災ステーション 吉田漁港の高さ6・0mの陸こう4基と大幡川の水門を役場庁舎6階にあるステーションから一元的に遠隔操作制御が可能。

●マンホールトイレ

広域避難地の住吉小学校に整備されている災害用のマンホールトイレ16基。2013年度には吉田中学校にも4基を整備する予定。



小堀鐸二研究所(東京都港区)
地震学者 武村雅之 副所長

自分がいる標高の確認を津波対策は、どのくらい高いところに自分がいるのかを知ることで判断することが重要です。また、できるだけ高いところに逃げることも大切となってきましたが吉田町を見ると高いところが見当たりません。こういう場所は、鉄筋コンクリート造りの3階以上に逃げるのが大切です。このあたりだと学校などが該当するのではないのでしょうか。3月11日の地震では、10m以上の津波で4階の建物まで波をかぶりましたが、遠浅の海ではそこまで高くなることは考えにくい。まずは自分たちがいる場所の標高を確認してほしいです。(防災耐震セミナー 3月27日、学習ホールで)



▲地元住民が撮影した大津波(南相馬市提供)



住吉区自治会(自治会連合会長)
三輪 昌光 会長

町長に聞く

町は地震など大規模な災害が発生したときやおそれがあるとき対策本部が設置される。そのとき、本部長となり町の司令塔になる田村町長に話をうかがった。

吉田町長 田村 典彦

3月11日、東北地方三陸沖を震源地とするマグニチュード9・0という巨大地震が発生しました。亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被害を受けられた皆さまとそのご家族に對しまして、心よりお見舞い申し上げます。

「避難勧告」の判断

3月11日に気象庁が発令した「大津波警報」について町と袋井市だけは避難勧告を発令しませんでした。吉田町の地震防災対策は、東海地震を対象とした「静岡県第3次被害想定」に基づいて対策が講じられています。当町は、大井川から坂口谷川まで標高6・2mの防潮堤が整備されており、吉田漁港の陸こうや湯日川、大幡川の水門は6・0mの高さで整備されています。また、吉田漁港の陸こうについては、250ガル(震度5弱以上)で自動的に締まるようになっています。庁舎6階の津波防災ステーションでテレビ監視しながら遠隔操作で自動開閉ができます。

3月11日の対応については、気象庁からの情報により、14時49分に「津波注意報」が発令され、15時30分に「津波警報」、16時08分「大津波警報」に切り替わりました。そして、16時09分には気象庁から静岡県に到達する津波の最大の高さが3mと予想する情報が発表されましたので、当町の防御機能を念頭に置いて、避難勧告は発令しなかったわけです。また、その後3mを越える津波到来を予想する情報はありませんでしたので、当町では避難勧告を発令せずにとまりました。

「避難勧告」の重要性

自分たちがどれだけの備えをしているかを把握していれば、避難勧告を発令する状況にないと思

ますが、今回の地震で避難勧告を出すということになりますと「高さ3mの津波で災害が起こりうる町だ」ということになります。被害が想定されない津波到達予想の場合でも避難勧告を出すことで、どんな小さな津波が来たときでも避難勧告を出さなければならぬ状況となり、住民は安心して暮らせなくなってしまうのではないのでしょうか。

また、最も怖いのは「オオカミ少年」になってしまうことです。被害を想定しなくても良いようなときでも避難勧告を常に出している、住民は「またか」という思いから本場に必要ない時でも避難しなくなってしまう恐れがあります。今回3月11日の地震発生では、気象庁の津波の予想高を判断して当町においては、こうした総合的な判断から避難勧告を出しませんでした。

地震の防災対策の抜本的な見直しが必要

しかしながら、甚大な被害をもたらした東日本大震災に伴い、吉田町にとっても地震と津波、また原発の防災対策については抜本的な見直しを図る必要があります。想定を上回る事態となった場合の被害程度のシミュレーションをシミュレーションなどに早急に行ってもらうつもりです。また、同報無線が聞こえにくい場所があることから同報無線を聞ける小型の無線機を各家庭に配置したいと考えています。

日ごろからの心構えと準備を

住民が今不安に思っていること

は、「どこに逃げたらいいのか」ということではないでしょうか。毎年避難訓練を実施していますが、今回の地震を受けて見直す必要もあると感じています。行政による「公助」や地域や身近にいる人同士が助け合う「共助」は言うまでもありませんが、自分自身を守る「自助」の意識を高めていく必要もあると思います。突然の災害では何が分かるかありません。得られる情報が突然少なくなる可能性もあります。その時は、どうしても自分で判断する状況が出てくると思っています。どうやってどこへ逃げるのか。いち早く逃げられるように必要な物を準備しておくこと、避難ルートを想定しておくことなど、まず自分自身の命を守るために、日ごろからの心構えと準備が大切だと思います。

取材を終えて

東日本大震災の被災者たちは、復興に向けて一歩ずつ進み出しています。しかし避難生活は今後も続き、長期間になることは必至です。私たちが時間をともに被災者たちのことを忘れてしまうこと。それは絶対にあってはなりません。被災者を思うことで支援につながることもたくさんあるはず。教訓にするはあまりにも犠牲者を出してしまいました。私たちは東海地震に備えなくてはならない立場でもあります。被災地のために、自分たちの命を守るために、今できることから始めてみませんか。

告知 緊急津波避難訓練を実施します

統一スローガン

地震だ、津波だ、すぐ避難！ ～少しでも早く、少しでも高く～

実施日時
5月21日(土)
10:00～12:00

会場
吉田海岸一帯と吉田漁港周辺
(津波危険予想区域)

訓練想定

10:00 地震発生
駿河湾から遠州灘を震源とする大規模な地震(東海地震)が突然発生し、県内は震度6弱から震度7の揺れとなり、地震発生直後に津波第1波、続いて数回にわたり津波が襲来する。
(海岸地域の同報無線により10秒間サイレンで合図)

10:03 訓練津波警報(大津波警報)発表
12:00 訓練終了

問い合わせ 総務課 地域安全部門 ☎33-2134



Voice of mayor in Yoshida town



吉田町役場 平成24年度採用の職員を募集

採用予定数

- 事務職 4人
- 保育士 2人

受験資格（短大卒程度以上）

- ①昭和59年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人
- ②日本国籍を有する人（保育士を除く）
- ③地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない人

申込方法

総務課備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、受付期間内に受験者本人が総務課へ提出してください（提出時に受験者本人と面談し、申込内容を確認します）。

※申込用紙を郵送で請求する場合は、120円切手を貼り、宛先を明記した返信用封筒（A4サイズ）を必ず同封してください。

受付期間

5月23日（月）～6月13日（月）

第1次試験（大卒・短大卒程度）

・静岡県町村会実施の学科試験



試験日 7月24日（日）

会場 片岡会館

（片岡2488-1）

内容 マークシート方式による一般的知識の択一試験（保育士については専門試験も実施）

第2次試験

第1次試験合格者について、適性試験、論文および面接を町が実施します。

試験日 8月を予定

問い合わせ

総務課 行政部門

☎33-2132

吉田町牧之原市広域施設組合 平成24年度採用の職員を募集

募集職種・採用予定数

- 消防職 3人

受験資格

- ・日本国籍を有する人で、地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない人
- ・短期大学卒業（見込みの方を含む）以上の人
- ・昭和58年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人

申込方法

吉田町牧之原市広域施設組合事務局または消防本部備え付けの

受付期間

5月23日（月）～6月13日（月）

第1次試験

①試験日 7月24日（日）

内容 一般教養試験（マークシート方式による一般的知識の択一試験）

会場 片岡会館

（片岡2488-1）

②試験日

8月6日（出）

内容 体力測定試験（握力、懸垂、上体起こし、274・3歳疾走、反復横跳び）

会場 総合体育館

（住吉180-1）

第2次試験

第1次試験合格者について、作文および面接を実施します。

※8月を予定

問い合わせ

吉田町牧之原市広域施設組合事務局 ☎24-1000

吉田町役場 臨時職員登録者を募集

町では、臨時職員の登録制度をとっています。必要が生じた場合には登録者の中から条件の合う人に連絡させていただきます。

募集期間 随時受付

有効期間

登録時点から6カ月

登録条件

18歳以上65歳未満の人

職種

一般事務員、作業員、教員、保健師、保育士、司書など

給料（時給）

・一般事務員 830円

・作業員など 825円

問い合わせ

総務課 行政部門

☎33-2132

子ども手当は引き続き支給されます

子ども手当は、平成23年4月～9月までの6カ月間、引き続き支給されることになりました。

支給金額 子ども1人につき

月額13,000円

対象 0歳から中学校卒業までの30歳から15歳になった後の最初の3月31日まで

支給月 6月（2月～5月分）

10月（6月～9月分）

子ども手当を振り込みます

対象 5月末現在の

支給月分 2月～5月分

振込日 6月10日（金）

問い合わせ

社会福祉課 児童福祉部門

☎33-2153

松枯れ防止の薬剤散布を実施します

住吉・川尻地区海岸の保安林に松枯れ防止のための薬剤散布を実施します。保安林などの保全の必要性についてご理解いただくとともに、地上散布の実施について皆さまのご協力をお願いします。

日時 5月下旬（第1回目）

6月上旬（第2回目）

4～00ごろ～8～00ごろ

※日程が決まり次第、関係する自治会、町内会へ通知します。また広報車で近隣へお知らせを行います。

場所 住吉・川尻地区の

保安林・防潮林全域

散布薬剤 アセタミプリド20剤液剤

1,000倍希釈液使用

※本剤は蒸気圧が低いため散布した松から大気への移行が少なく、土壌や河川水中では、微生物によって速やかに分解されます。

—お願い—

・散布日には洗濯物を外に干さないようご注意ください。

・散布薬剤は、自動車の塗装面にかかりますとシミとなりやすいので、事前に車の移動についてご配慮ください。

・雨天、強風の場合は、散布を順延しますのでご了承ください。

問い合わせ

産業課 農政部門

☎33-2121



水道料金納付について 大切なお知らせ

水道料金の納付は、水道課が発行する「納入通知書兼領収証書」を必ず持参して同通知書の裏面に記載されている金融機関または役場でお支払いください。

なお、「納入通知書兼領収証書」を紛失した場合は、水道課までご連絡ください。

※日曜開庁時は「納入通知書兼領収証書」の再発行ができませんのでご注意ください。

問い合わせ
水道課 業務部門 ☎33-2127

静岡県議会議員選挙の投・開票結果 町の投票率は51・45%

任期満了に伴う静岡県議会議員選挙の投票は4月10日に行われ、即日開票されました。
牧之原市・榛原郡南部選挙区の投票率は、52・54%で前回(平成19年4月8日執行)よりも5・79%減少。
また当町の投票率は51・45%となり、こちらも前回より4・86%下回りました。
投票結果と開票結果は次の通り。
吉田町選挙管理委員会(総務課 行政部門)

静岡県議会議員選挙の投票結果と投票率(吉田町)

投票区	性別	有権者数	投票数	投票率(%)
第1 住吉上岡	男	2,636	1,125	42.68
	女	2,732	1,200	43.92
	計	5,368	2,325	43.31
第2 東村森下 東浜大浜	男	1,789	855	47.79
	女	1,813	902	49.75
	計	3,602	1,757	48.78
第3 山八 新田西浜	男	2,073	927	44.72
	女	2,122	979	46.14
	計	4,195	1,906	45.44
第4 川尻	男	2,444	971	39.73
	女	2,364	979	41.41
	計	4,808	1,950	40.56
第5 北区	男	2,572	1,106	43.00
	女	2,616	1,127	43.08
	計	5,188	2,233	43.04
期日前投票所	男	—	823	—
	女	—	923	—
	計	—	1,746	—
合計	男	11,514	5,807	50.43
	女	11,647	6,110	52.46
	計	23,161	11,917	51.45



牧之原市・榛原郡南部選挙区の開票結果

届出順位	1	2	得票数計	あん分の 際切り捨てた 票数	無効 投票数
候補者名	大石 裕之	大石 哲司			
吉田町	8,707.571	3,083.428	11,790.999	0.001	126
牧之原市	7,321.866	13,574.133	20,895.999	0.001	296
選挙区合計	16,029.437	16,657.561	32,686.998	0.002	422

榛原総合病院 看護師に関するお知らせ

看護師を目指す人に奨学金
榛原総合病院組合では、今年度から看護学生などを対象とした「奨学金制度」を創設しました。指定管理者である徳州会の奨学金制度との併用も可能です。

看護師への 復職を目指す人に支援

看護師などの資格はあるけど、ブランクがあり、復職に迷われている人を対象に榛原総合病院では「復職支援プログラム」を実施しています。概要は、次のとおりです。

運用	上限(月額)	対象	返還免除	返還免除の条件
組合(※1)	50,000円	看護学などの学生	有り	吉田町・牧之原市の医療施設・介護保険施設での看護業務従事期間分
病院(※2)	50,000円			榛原総合病院または徳洲会グループの施設での看護業務従事期間分
併用の場合	100,000円			榛原総合病院での看護業務従事期間

(※1)榛原総合病院組合 (※2)榛原総合病院(指定管理者:徳州会)

対象
看護師または准看護師資格を所
有している人

内容
講義6時間+実習(希望により
決定)

その他
・研修期間は非常勤職員として採用となり、給料を支給します。
・研修期間中、院内の職員用保育所を利用できます。
・受講後、当院に就職しなくても構いません。
・就職の予定はないが、スキル維持のための受講も歓迎です。

問い合わせ
榛原総合病院組合事務局
☎22-9510

問い合わせ
榛原総合病院 総務課
☎22-1131(代表)

自治会役員の皆さんを紹介します(敬称略)

北区				片岡区				川尻区				住吉区			
自彊館 神戸2167-2 ☎32-9876				片岡会館 片岡2488-1 ☎32-5620				川尻会館 川尻1623 ☎32-0564				住吉会館 住吉1567 ☎32-3447			
職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名		
自治会長	大石節夫	自治会長	落合勝秋	自治会長	吉永修躬	自治会長	三輪昌光(自治会連合会長)	自治会長	大滝英夫・大石英次	自治会長	古川弘巳・大石 巖	自治会長	大滝英夫・大石英次		
副自治会長	飯山洋三・和田住男	副自治会長	片山雅信・吉永行兵	副自治会長	久保田榮・田島逸雄	副自治会長	大滝英夫・大石英次	副自治会長	大滝英夫・大石英次	副自治会長	村田宇一・喜瀬川猛雄	副自治会長	大滝英夫・大石英次		
町内会名	町内会長氏名	町内会名	町内会長氏名	町内会名	町内会長氏名	町内会名	町内会長氏名	町内会名	町内会長氏名	町内会名	町内会長氏名	町内会名	町内会長氏名		
北区第5	中村潤一・河村三千夫・尾針敬介	北区第3	桑田忠志・八木洋伸・鈴木愛一	北区第2	森下康次・中原眞吾・鈴木愛一	北区第1	太田忠雄・広川治一郎・佐藤鈴雄・鈴木克司	上組	庄司 徹・鈴木 進・岩本 清・杉田保義・田中信勝	東組	久保田哲男・石間富年・齊藤邦弘・高橋正雄	森下組	川村 実・野中正志・松浦宣昭・大石順亮	東組	吉永修躬・高橋節男・塚本孝次・高橋正司
新田組	田島逸雄・増田敏治・久保田勝次・中村義昭	山通組	田中 博・田中忠雄	東組	田島逸雄・増田敏治・久保田勝次・中村義昭	西組	田島逸雄・増田敏治・久保田勝次・中村義昭	大浜組	松浦光夫・門奈良博	新田組	福世傳左工門・杉本博行	山八組	川村 実・野中正志・松浦宣昭・大石順亮	東組	吉永修躬・高橋節男・塚本孝次・高橋正司
森下組	川村 実・野中正志・松浦宣昭・大石順亮	川尻組	川村 実・野中正志・松浦宣昭・大石順亮	川尻組	川村 実・野中正志・松浦宣昭・大石順亮	川尻組	川村 実・野中正志・松浦宣昭・大石順亮	川尻組	川村 実・野中正志・松浦宣昭・大石順亮	川尻組	川村 実・野中正志・松浦宣昭・大石順亮	川尻組	川村 実・野中正志・松浦宣昭・大石順亮	川尻組	川村 実・野中正志・松浦宣昭・大石順亮

森林づくり県民税が延長されます

県では、荒廃した森林を再生し、土砂災害の防止や水源のかん養などの「森の力」を回復させようと「森林づくり県民税」を平成18年度から5年間導入しました。この間、約6,000haの森林を整備し、下草が地表を覆い樹木の種類が増え、着実に「森の力」が回復してきました。今後5年間において、引き続き平成18年度からの5年間の整備計画と合わせ、森林約12,300haの整備を進めていきます。森の恵みを次世代に継承するため、今後5年間につきましても「森林づくり県民税」のご理解をお願いいたします。



納める人
1月1日現在で
・県内に住所がある人
・県内に事務所、事業所または家屋敷があり、それらが所在する市町内に住所がない人

税額
・年額400円(県民税均等割に加算されます)
※1,400円のうち400円が森林づくり県民税です。

問い合わせ
県経営管理部 税務課
☎054-221-2337
県交通基盤部 森林計画課
☎054-221-2613



▲風の会の会員から手ほどきを受けながら風作りに挑戦する参加者

思 吉田町住吉風づくり教室 思いのオリジナル風作りに挑戦

町観光協会は4月17日と18日の両日、総合体育館で「吉田町住吉風づくり教室」を開催しました。家族連れや町内会など両日で88組、約180人が参加。吉田町風の会(柴原務会長)会員の指導の下、伝統の住吉風作りに挑戦しました。参加者は、骨組みに和紙を貼り合わせ、縦・横75㌢の「5枚風」や縦・横90㌢の「7枚風」を制作し、思い思いに武者絵やキャラクターなどの絵柄を描いていました。今年は、被災地を応援する「がんばろう」などの文字を入れる風もありました。作品は、5月22日に開催される風揚げ大会で大空高く舞い上がります。

新 交通安全キャンペーン 1年生にグッズで事故防止を啓発

町・牧之原警察署・交通安全協会牧之原地区支部は4月6日、中央小学校の入学式に合わせ、交通安全キャンペーンを実施しました。田村町長をはじめ永尾克彦署長や川尻、片岡区交通安全会の会員ら約20人が参加。入学式に向かう新入学児童135人にグッズを贈りながら交通安全を呼び掛けました。グッズは交通安全のぬりえやキーホルダー、犯罪に合わないよう約束手を記した防犯の下敷きなど。田村町長は「交通事故に気をつけてね」など声を掛けながら一人一人にグッズを手渡し、新入学児童らは笑顔で受け取っていました。



▲新入学児童に交通安全グッズを手渡す田村町長と牧之原警察署の永尾署長(左)



▲心地よい春風を受けながらウォーキングを楽しむ参加者

春 第1回吉田町ファミリーウォーク 風を受けながら楽しく心地よい汗

地域のボランティアが地域の子どもの育む事業を展開する町内4地区の地域教育推進協議会は4月17日、第1回吉田町ファミリーウォーク(町体育指導委員協力)を開催しました。コースは、中央公民館を発着点とした富士山静岡空港を折り返す往復18㌢。参加した子どもや親子連れなど約130人は、春を感じる草花や田園風景を見ながらゆっくりとコースをたどり、心地よい汗を流しました。また休憩所の富士山静岡空港では、同協議会のボランティアが豚汁を振る舞い、参加者らはおいしそうに食べながら疲れた体を癒していました。

地 社会教育委員が教育委員長に提言書を提出 「地域でつながろう」をテーマに提案

町社会教育委員(中村武人委員長)はこのほど、「今後の生涯学習のあり方について」をテーマにした提言書を松浦英彦教育委員長に提出しました。具体的な方策は、調査、検討中としながらも「家庭や地域の人々が話し合いながら連携する仕組みがあれば温かな人間関係のある社会創造へとつながる」と提案。松浦委員長は「情報化時代における教育のあり方を構築するのに家庭や地域、学校がスクラムを組み、各役割を十分認識して問題解決にあたる姿勢が求められる。町の教育が一段と充実するために有効な指針」と述べ提言書を受け取りました。



▲松浦教育委員長(左)に提言書を手渡す中村委員長(中央)と長谷川副委員長



▲色鮮やかに咲き誇る60品種約10万本のチューリップ(4月10日)

▶J A静岡壮年連盟のマスコットキャラクター「サイちゃん」も駆けつけ募金活動に協力した



緑 第19回吉田町みどりのオアシスマつり 親しむさまざまなイベント

第19回吉田町みどりのオアシスマつり(同実行委員会主催)が4月29日、県営吉田公園で開催されました。同まつりは「吉田町緑のオアシス条例」に基づき、緑あふれる都市づくりを目指し、毎年この日に実施しているもの。約1万6千人が訪れた会場では、木の実などを使ったクラフトセミナーや押し花教室など「みどり」に親しむさまざまなイベントが繰り広げられました。メイン会場では、吉田中学校吹奏楽部の軽快な演奏や町内児童らで結成するキッズダンスが町オリジナルダンスを元気よく踊り、まつりを一層盛り上げました。また、同会場の駐車場には、高さ8㌢のポール13本が立てられ、65匹のこいのぼりが春風に泳ぎながら来場者を迎えました。こいのぼりは、町民から寄贈されたものや町内保育園児らが手作りしたもの。参加した園児20人は、手を携えてロープを引き、自分たちで作ったこいのぼりをうれしそうに揚げました。



▲軽快な音楽でまつりを一層盛り上げる吉田中学校吹奏楽部



▲募金活動を行う町内のボーイスカウトとガールスカウトの子どもたち



▶自分たちで作ったこいのぼりを揚げる園児たち

募集 町営住宅入居者および入居待機者募集します

住宅概要 松原団地（昭和48年度建設）1戸
所在地 川尻3138-3
間取り 2DK（3・6）
平成23年度家賃 8,200円～16,100円

※収入などに応じて決まります。

対象 次の条件をすべて満たしている人

- 住宅に困っている人
- 収入が基準以下の人
- 市町村税の滞納のない人
- 町内在住または在勤の人
- 確実な連帯保証人のあ
る人
- 暴力団員でない人
- 同居する親族のいる人

※松原団地に限り60歳以上などの単身者も可

応募期間 5月16日(月)～27日(金)

※応募者多数の場合、抽選会を行います。

応募 都市建設課

問合せ先 土木管理部門

☎33-2137

募集 インディアカ親睦大会参加チーム募集します

大会名 第24回吉田町インディアカ親睦大会

日時 6月12日(日) 8:00～

会場 総合体育館

参加資格 町内在住・在勤・在学者を含むチーム

1チーム7人以内

募集部門 •男女混合の部

•女子の部

参加料 1チーム 1,500円

申込締切 6月3日(金)

申込先 中央公民館

問合せ先 教育委員会事務局

☎33-2152

募集 体協バドミントン部メンバー募集します

これから始めたい人、経験者の人、一緒に楽しくバドミントンをしませんか。

対象 高校生以上・一般男女

場所 総合体育館

時間 毎週土曜日

19:00～21:00

問合せ先 町体育協会バドミントン部

☎32-8587（菊地）

募集 自分育てをしませんか町文化協会会員を募集

文化協会で活動している部

コーラス・空手・舞踊・剣詩舞・詩吟・大正琴・民舞・フラダンス・居合道・群踊・三味線・太極拳・絵画・水墨画・書道・写真・文芸・華道・教養文化・盆栽・さつき・手芸・工芸・古文書・野草・はめ字・蘭・囲碁・将棋・茶道

会費 年間700円

※中学生以下は100円

問合せ先 町文化協会事務局

（中央公民館内）

☎32-3121

案内 「人権擁護委員の日」特設人権相談所を開設

6月1日は「人権擁護委員の日」

町内の人権擁護委員による人権相談を実施します。相談は無料です。秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

日時 6月1日(水)13:00～15:00

会場 役場2階会議室

問合せ先 町民課 住民窓口部門

☎33-2101

子どもの相談室	知的障害者相談	精神障害者相談	すくすく広場
毎週 火・水・金曜日 8:30～12:00、13:00～16:30 役場 5階 教育相談室 相談のある方は、事前にご連絡ください。 問合せ先 教育委員会事務局 ☎33-2151	6月7日(火)13:30～16:00 場所 障害者自立支援施設（あつまりーナ） 相談のある方は、ご予約ください。 問合せ先 相談員 芝 ☎32-3065 あつまりーナ ☎34-2000	6月15日(水)13:30～15:30 場所 障害者自立支援施設（あつまりーナ） 相談のある方は、ご予約ください。 問合せ先 相談員 曾根 ☎32-1779 あつまりーナ ☎34-2000	6月14日(火)10:00～11:30 場所 ちどり幼稚園 内容 園生活の見学 持ち物 お茶などお子さんに必要な物 対象者 就園前の親子・自由参加 問合せ先 中央児童館☎32-3401
心配ごと相談	電話相談(苦情等)窓口	無料法律相談	日曜開庁実施日
6月8日(水)・22日(水) 13:30～16:00 健康福祉センター（はあとふる）1階相談室 問合せ先 社会福祉協議会 ☎34-1800	行政に対する相談や苦情は町の行政経営指導員が対応します。 受付時間 8:15～17:00（土・日・祝日を除く） ☎33-3117(直通)	6月17日(金)13:00～15:00 役場 2階 会議室 相談のある方は、あらかじめご予約ください。 問合せ先 総務課 ☎33-2131	6月5日(日)・12日(日) 19日(日)・26日(日) 開庁時間 8:15～12:00 13:00～17:00 問合せ先 総務課 ☎33-2132
建物の無料相談	消費生活相談	一般廃棄物最終処分場(エポ池)休日搬入日	清掃センター・リサイクルセンター休日搬入日
6月5日(日)・12日(日)・26日(日) 10:00～12:00 中央公民館1階 ロビー 法律・耐震補強など建築全般 ※相談を希望される方は、事前にご連絡ください。 問合せ先 都市建設課 ☎33-2161	5月は消費者月間です 相談は、随時受け付けています。 事前にご連絡ください。 問合せ先 産業課 ☎33-2122	6月5日(日)・12日(日) 19日(日)・26日(日) 搬入時間 13:00～15:30 問合せ先 町民課 ☎33-2102	6月4日(土)・12日(日) ・18日(土)・26日(日) 土曜日 8:30～12:00 日曜日 8:30～12:00 13:00～15:00 問合せ先 清掃センター ☎24-0530

募集 「文集よしだ」に原稿を出してみませんか

平成23年度版「文集よしだ」第16号の原稿を募集します。

自分の常日ごろ思っていることや旅行や大会などの感想、俳句、短歌、川柳、詩、はめ字、読書感想文、折りに触れての随筆や少し長い小説創作、評論など全く自由です。

応募資格 町内在住・在勤の人
町文化協会会員

提出先 中央公民館

※募集要項と原稿用紙は中央公民館まで

申込締切 7月31日(日)

問合せ先 町文化協会

文集よしだ編集委員会

（中央公民館内）

☎32-3121

案内 まち、人、やすらぎをテーマに福祉講演会

開催日 5月30日(月)

時間 13:00～16:00

場所 健康福祉センター

「はあとふる」

参加料 無料

講師 高森信子氏

（アートセラピスト、

カウンセラー）

問合せ先 秋桜☎32-1779(曾根)

募集 サマーショートボランティアの参加者を募集

内容 福祉施設で4日間のボランティア活動ができます。

対象 中学生以上でボランティアに関心のある人

参加費 1,280円（内訳：参加費1,000円、保険料280円）

申込方法 まずは県ボランティア協会までお問い合わせください。

受付期限 6月22日(水)

問合せ先 県ボランティア協会

☎054-255-7357

募集 寿大学(高齢者対象)受講生を募集します

教養の向上や健康長寿、生活に役立つ講演を主体に学習する高齢者対象の講座です。

内容 月1回（6月～3月）

申込資格 町内在住・在勤の65歳以上の人

受講料 2,000円

定員 100人（先着順）

申込先 中央公民館（受講料を添えて申し込む）

※「さわやかクラブ」を通じて申し込みされた人は、申し込みは不要です。

申込締切 5月27日(金)

問合せ先 中央公民館☎32-3121

案内 国交省静岡河川事務所住民意見交換会を開催

国土交通省静岡河川事務所では、今後の大井川の整備する計画として「大井川水系河川整備計画(原案)」を作成しました。

この計画に対して意見をお聴きする「住民意見交換会」を開催します。皆さまのご参加をお願いします。

開催日時 5月25日(水)19:00～20:30

場所 中央公民館

申込 国土交通省 中部地方

問合せ先 整備局 静岡河川事務所

☎054-273-9104

案内 自動車税は5月31日までに納めましょう

自動車税は毎年4月1日現在、運輸支局に登録されている自動車の所有者に対して課税されます。なお、5月20日(金)までに「自動車税納税通知書」が届かない人(軽自動車税を除く)は下記までご連絡ください。

※5月31日(火)まではコンビニでも納付できます。

問合せ先 静岡県藤枝財務事務所

課税第1課

☎054-644-9122

募集 「ちいさな理科館講座」の受講生を募集します

6月の講座

開催日	講座名
4日(土) 5日(日)	湯日川の生き物(わだ先生・あだち先生特別授業)
11日(土) 12日(日)	ガリガリプロペラ
18日(土) 19日(日)	電池のふしぎ
25日(土) 26日(日)	糸でんわを作ろう

時間 13:30～15:00

対象 小学生以上

場所 ちいさな理科館

参加費 100円

申込方法 ①希望講座名②学校名・クラス③氏名④住所・電話番号⑤保護者氏名を電話でお知らせください。

受付時間 10:00～17:00

（木・金・祝日を除く）

申込 ちいさな理科館

問合せ先 ☎34-5533

案内 幼稚園開放実施します川尻学園ちどり幼稚園

本園では、開かれた幼稚園を目指し、皆さんに親しんでいただくために「幼稚園開放」を実施しています。

開催日時 5月26日(木)9:45～11:00

※月に1～2回開催。詳しくは、

園ホームページまたは園までお問い合わせください。

対象 未就園児と保護者、地域の皆さんなど

問合せ先 学川学園ちどり幼稚園

☎32-6140

案内 専門の相談員が対応する「巡回交通事故相談」

開催日 6月14日(火)

10:00～12:00

13:00～15:00

会場 役場 2階会議室

問合せ先 総務課 地域安全部門

☎33-2134（予約制）

健診相談のご案内

内容	対象	期日	受付時間
赤ちゃん健康相談	乳幼児希望者	6月17日(金)	9:30~11:00
1歳児健康相談	平成22年6月生	6月10日(金)	9:30~10:30
1歳6カ月児健診	平成21年11月生	6月10日(金)	13:00~14:00
3歳児健診	平成20年5月生	6月8日(水)	13:00~14:00
2歳児歯科相談	平成21年6月生	6月7日(火)	9:30~10:30
2歳6カ月児歯科相談	平成20年12月生	6月7日(火)	13:00~14:00
3歳6カ月児歯科相談	平成19年12月生	6月7日(火)	14:30~15:30
パパ・ママ教室Ⅲ	母子健康手帳交付	肝炎ウイルス相談・検査、エイズ検査、骨髄ドナー登録受付	
6月17日(金) 18:30~20:30 産後の日常生活 赤ちゃんとお風呂 赤ちゃんの抱き方	毎週月曜日 8:15~16:45	問合先 中部保健所 (予約制) ☎054-644-9273	
はじめての絵本教室	町民健康相談		
6月6日(月) (毎月1回開催) ①10:00~10:40 ②10:40~11:00 対象: 生後5カ月から誕生日前日 ~絵本を1冊プレゼントします~	6月6日(月)9:30~11:00 運動不足の人、タバコをやめたい人 体調が気になる人、肥満傾向の人など 保健師・栄養士が個別相談に応じます。 お気軽にお越しください。		

問合先 健康づくり課 (保健センター) ☎32-7000



次回の菜市
6月5日
9:00~
能満寺山公園駐車場
新鮮な野菜や地場産品の販売、
フリーマーケットもあります。

県営吉田公園情報
申し込み・問い合わせはNPO法人
しずかちゃん事務局まで☎33-1420

6月の園芸ミニ講座
園内の植物管理作業にボランティア参加していただきながら、園芸植物に関する豆知識について学ぶミニ講座です。
日時 6月11日(土)9:00~
※雨天決行
会場 吉田公園内
ヒーリングコア
内容 バラの開花後の管理について
参加料 無料 (事前の申込みも必要ありません)
持ち物 軍手、剪定ばさみ

6月の休診日当番医

- 5日 赤堀整形外科医院
☎22-0117
 - 12日 加藤内科医院
☎32-0701
 - 19日 三輪クリニック
☎32-7300
 - 26日 こどもクリニックおおかわ小児科
☎32-6789
- 診療時間 9:00~17:00
※変更することがありますので、ご了承ください。
※受診する場合は、当番医に電話してから受診してください。

「男性ランポウウォーク教室」を開催します

開催日 5月18・25日(水)
6月1・8・15日(水)

会場 総合体育館2階剣道場
時間 13:30~14:30
問合先 健康づくり課
☎32-7000

総合体育館：6月の主な利用予定

日曜日	曜日	行事名	はじめ~おわり	問合先
4	土	チャレンジ教室開講式	9:00~11:00	教育委員会事務局 ☎33-2152
5	日	全国家庭婦人バレーボールいそじ 静岡県大会予選	8:45~17:00	県家庭婦人バレーボール連盟 ☎0537-26-2574(戸塚)
12	日	吉田町インディアカ大会	8:00~12:00	教育委員会事務局 ☎33-2152
18	土	第58回東海高等学校	9:00~16:00	吉田高等学校なぎなた部 ☎32-1241
19	日	総合体育大会なぎなた競技		
26	日	第31回記念全日本バレーボール小学生大会	8:00~17:00	県小学生バレーボール連盟 ☎090-7434-9723(山下)

学習ホール：6月の主な利用予定

日曜日	曜日	行事名	はじめ~おわり	問合先
4	土	平成23年度コミカレ・ねっとワーク県総会	10:00~15:00	教育委員会事務局 ☎33-2152

6月1日から7日は水道週間

平成23年度水道週間スローガン

「蛇口から あふれるぼくらの 夢・未来」

私たちが日常使用している「水」は、水源(地下)から汲み上げられ、管理の行き届いた浄水場で塩素消毒され、きちんと整備された水道管を通して、各家庭まで届けられています。「水」は貴重な資源です。快適な暮らしを守るためにも、大切にお使いください。

問い合わせ 水道課 業務部門 ☎33-2127
工務部門 ☎33-2128

案内 正しい歩き方で健康にウォーキング教室開催

正しい歩き方・ストレッチなど初心者向けの教室です。
開催日 6月24日(金)
時間 13:30~15:00
場所 住吉会館婦人教室
内容 講話・ウォーキング
持ち物 運動できる靴、飲料水、室内シューズ、タオル
※希望される方は直接会場にお越しください。
問合先 健康づくり課
☎32-7000

入札結果

平成23年4月4日執行 制限付き一般競争入札

◆吉田中学校空調設備設置工事
入札参加資格業者 6社
落札業者 (株)エクノスワタナベ
予定価格 49,455,000円
落札価格 48,615,000円
落札率 98.30%

平成23年4月26日執行 指名競争入札

◆吉田町庁舎及び中央公民館 他2施設清掃業務委託
指名 8社
落札業者 (株)東海ビルメンテナンス 静岡支店
予定価格 18,375,000円
落札価格 18,333,000円
落札率 99.77%

◆吉田町健康福祉センター 清掃業務

指名 5社
落札業者 (株)セリオ
予定価格 1,974,000円
落札価格 1,512,000円
落札率 76.60%

◆総合体育館・学習ホール・体育センター清掃業務委託

指名 5社
落札業者 (株)サン
予定価格 2,226,000円
落札価格 2,152,500円
落札率 96.70%

◆吉田町環境調査分析業務委託

指名 4社
落札業者 (株)静環検査センター
予定価格 5,932,500円
落札価格 4,137,000円
落札率 69.73%

◆松くい虫防除業務委託

指名 5社
落札業者 (株)東海フォレスト
予定価格 2,866,500円
落札価格 2,583,000円
落札率 90.11%

◆第5水源電気室新設工事測量 設計業務委託

指名 8社
落札業者 (株)大場上下水道設計
予定価格 10,185,000円
落札価格 9,450,000円
落札率 92.78%

◆薬品購入事業

指名 5社
落札業者 静岡興産(株)蒲原事業所
予定価格 4,410円
落札価格 4,305円
落札率 97.62%

◆量水器修繕事業 (乾式直読式量水器13mm)

指名 6社
落札業者 愛知時計電機(株)静岡営業所
予定価格 2,940円
落札価格 1,648円
落札率 56.05%

◆量水器修繕事業 (乾式直読式量水器20mm)

指名 6社
落札業者 愛知時計電機(株)静岡営業所
予定価格 3,675円
落札価格 2,100円
落札率 57.14%

◆量水器修繕事業 (乾式直読式量水器25mm)

指名 6社
落札業者 前澤給装工業(株)静岡営業所
予定価格 3,885円
落札価格 3,150円
落札率 81.08%

案内 からだを動かして健康づくりをしませんか?

どなたでも参加できますので、お誘い合わせてお越しください。

会場	ダンス練習会			「ヤレコのSAY!」お祭りバージョン練習会	ハッスル体操
	片岡会館	吉中体育館第2アリーナ	吉中体育館第1アリーナ	吉中体育館武道場	自彊小体育館
時間	10:00~11:30	19:30~21:00	19:30~21:00	19:30~21:00	19:30~21:00
5月	23日(月)	16日(月)	27日(金)	21・28日(土)	17・24・31日(火)
6月	13・27日(月)	13・27日(月)	3・17日(金)	11・18・25日(土)	7・14・21・28日(火)

※都合により会場・日程が変更する場合がありますので、ご了承ください。(運動のできる服装・室内シューズを持参してください。)

問合先 健康づくり課 ☎32-7000

入札結果を公表します

予定価格・落札価格は消費税込み

◆量水器修繕事業 (乾式直読式量水器30mm)

指名 6社
落札業者 愛知時計電機(株)静岡営業所
予定価格 8,925円
落札価格 8,295円
落札率 92.94%

◆量水器修繕事業 (電子量水器遠隔式20mm)

指名 6社
落札業者 愛知時計電機(株)静岡営業所
予定価格 40,530円
落札価格 30,135円
落札率 74.35%

◆量水器修繕事業 (電子量水器遠隔式40mm)

指名 6社
落札業者 愛知時計電機(株)静岡営業所
予定価格 46,200円
落札価格 40,110円
落札率 86.82%

◆量水器修繕事業 (電子量水器遠隔式50mm)

指名 6社
落札業者 東洋計器(株)静岡営業所
予定価格 88,200円
落札価格 73,500円
落札率 83.33%

◆量水器購入事業 (乾式直読式量水器13mm)

指名 6社
落札業者 前澤給装工業(株)静岡営業所
予定価格 3,150円
落札価格 1,995円
落札率 63.33%

◆量水器購入事業 (乾式直読式量水器20mm)

指名 6社
落札業者 前澤給装工業(株)静岡営業所
予定価格 3,990円

落札価格 3,045円

落札率 76.32%

◆量水器購入事業 (乾式直読式量水器25mm)

指名 6社
落札業者 愛知時計電機(株)静岡営業所
予定価格 4,200円
落札価格 2,971円
落札率 70.74%

◆量水器購入事業 (乾式直読式量水器30mm)

指名 6社
落札業者 愛知時計電機(株)静岡営業所
予定価格 9,450円
落札価格 9,366円
落札率 99.11%

◆量水器購入事業 (電子量水器遠隔式40mm)

指名 6社
落札業者 愛知時計電機(株)静岡営業所
予定価格 47,250円
落札価格 41,160円
落札率 87.11%

◆量水器購入事業 (電子量水器遠隔式50mm)

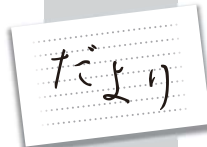
指名 6社
落札業者 愛知時計電機(株)静岡営業所
予定価格 89,250円
落札価格 75,810円
落札率 84.94%

◆吉田町議会会議録調製事務 業務委託

指名 5社
落札業者 (株)会議録研究所
予定価格 17,325円
落札価格 14,700円
落札率 84.85%

※入札結果は町のホームページ(<http://www.town.yoshida.shizuoka.jp>)でご覧いただけます。

問合先 総務課 契約管理部門 ☎33-2133



禁煙は愛

「たばこを吸わない生活を目指しませんか」

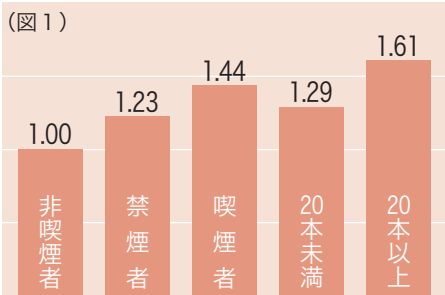
「自分が大切だから吸わない」「あなたが大切だから吸わない」「あなたが大切だから、あなたも吸わないで」

たばこの害

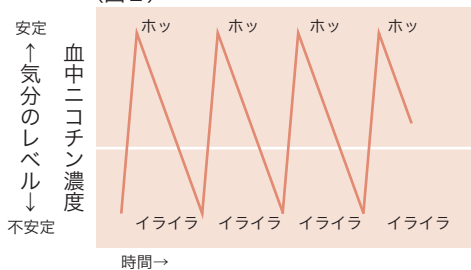
喫煙は、肺がんなどの多くのがん、虚血性心疾患や脳梗塞、くも膜下出血などの循環器疾患、慢性閉塞性

肺疾患、消化性潰瘍など、さまざまな疾患の発症原因です。最近では喫煙がメタボリックシンドロームや糖尿病の発症リスクを上昇させ

喫煙状況別に見た糖尿病の発症危険度



(図2)



ることが明らかとなつていきます(図1)。また、妊娠中のたばこは流産・早産・低体重などの原因になったり、赤ちゃんの突然死の原因や身体や知能の発達が悪くなつたりします。

たばこでストレス解消は錯覚

たばこを吸うとニコチンが体内に入り、一時的にホッとしますが、30分前後でニコチンが半減してイライラを感じます(図2)。これが「ニコチン切れによるストレス」ですが、吸わない人にはこのようなストレスはありません。たばこを吸うと「ニコチン切れのストレス」が一時的に消えるだけで、喫煙はむしろ余計なストレスを作り出しているのです。たばこをやめれば、ストレスは確実に減ります。

たばこを吸わない生活を目指しませんか



たばこをやめると、こんないいことが：

- ・たばこにしばらくられない人生を送る
 - ・自分の健康、家族や同僚の健康を守る
 - ・「喫煙タイム」で同僚に迷惑をかけない
 - ・火の不始末の心配がない
 - ・わが子を将来喫煙者にしない(親が吸っていると、子どもが吸う確率も高くなる)
- たばこ代がかからない！

胸部レントゲン検診・大腸がん検診・肺がん喀痰検査を実施

町では、5月16日から胸部レントゲン検診・大腸がん検診・肺がん喀痰検査を実施します。たばこを吸っている人はもちろん、吸っていない人も、公民館などへ検診車が回りますので、受診票をご持参の上、必ず検診を受けましょう。

なお、詳細につきましては、各隣組への回覧文書または、受診票をご覧いただくか、健康づくり課までお問い合わせください。

問い合わせ

健康づくり課(保健センター)
☎32-7000

Topics 1

町の守護神 町消防団 新入団員が決意新たに



▲藪田団長から(右)から辞令書を受け取る新入団員

「平成23年度吉田町消防団入団式」が4月3日、中央公民館で開かれました。本年度入団したのは、7人。藪田省次団長は、新入団員一人一人に辞令書を手渡しました。式典には田村町長をはじめ団員、町担当職員など約100人が出席。新入団員を代表して第2分団の福田将皓さんが「全体の奉仕者として職務の遂行にあたっては、全力を挙げて専念します」と力強く宣誓しました。

田村町長は「東海地震など災害発生時には消防団が町にとつての最後のとりで。消防団員は町の宝です。新入団員は1日も早く一人前の団員として活躍してほしい」と激励。藪田省次団長は「消防団は地域防災体制の要。団員として誇りを持って地域の安全・安心を確保し、住民の期待に応えてほしい」とあいさつし、新入団員らを歓迎しました。

新入団員を紹介します

(敬称略)



藤田 俊介 (第2分団)
消防団員になるのが小さなころから夢でした。



坂本 一馬 (第1分団)
有事に備えて訓練を頑張りたいと思います。



増田 佑輔 (第1分団)
町のために頑張りたいと思います。



浦山 貴士 (第2分団)
地元のために精一杯頑張りたいと思います。



福田 将皓 (第2分団)
地域に貢献したいと思います。



西谷 雄哉 (第2分団)
災害が起きたときこそ力を発揮したいです。



徳原 祐規 (第2分団)
地域に貢献できるように頑張りたいと思います。



あなただけの個展を開きませんか?

図書館には、誰でも使えるギャラリーとして交流ストリート(1階、2階)と階段下展示スペースがあります。絵画や写真、陶芸作品の展示など、あなたの個性を生かした個展を開いてみませんか。

利用について

利用を希望する人は、図書館備え付けの「利用許可申請書」を提出してください。※申請書の受付は次のとおり。・町内在住の人 利用する月の6カ月前から利用する日の3日前まで



▲絵や写真などを掲示することができる「交流ストリート」



▲自由なレイアウトで展示ができる「階段下展示スペース」

・町外在住の人 利用する月の3カ月前から利用する日の3日前 ※受付は、申請の先着順となります。ご希望の日程に沿えない場合がありますのでご了承ください。詳しくは、図書館までお気軽にお問い合わせください。このような展示会は、見る人たちにとっても楽しめるスペースです。4月には懐かしの軽便鉄道駿遠線の写真展や町の文化協会の作品展が開催されるなど、町に関わる作品も折々楽しめます。ご来館の際は、ぜひ展示スペースにお立ち寄りください。

映画会のお知らせ

6月の映画会は、『嵐が丘』です。入場は無料。整理券なしでどなたでもご覧いただけます。



じゃがいもの土佐煮

ジャガイモとかつお節だけのシンプルな煮物ですが、かつお節に煮汁がしみておいしいです。新じゃがは皮が柔らかいので、きれいに洗って皮付きのまま使っても大丈夫です。

材料(4人分)

- ジャガイモ.....4個
油.....大さじ1
砂糖.....大さじ2

作り方

- ①ジャガイモは皮をむいて食べやすい大きさに切り、水にさらす。
②鍋に油を熱して、ジャガイモを炒める。

- しょうゆ.....大さじ2
だし汁.....適量
かつお削り節.....5g

- ③ジャガイモが浸るくらいにだし汁を加え、煮立ったらさとう、しょうゆを加えて煮る。
④ジャガイモがやわらかくなったら、かつお節を加えてさっとまぜる。

店報はいだん 一月
さくら賞で殊達の墓前に恥ながら
色々に咲く季同様にチュウリップ
背伸びせる土筆を掠め飛行音
母の倍生きて兄弟妹生会
老いたれど紅うっすらと花見季
大安の妻に手を借す雛納め
オートバイ春泥被る零番地
初蝶に出会い無音の中にをり
詫び入れれば腫うるませ納め雛
真っ白な箱に大きな桜鯛
歯刷子持つ眼に新緑の木槿垣
賑わいを離れて一人花笠
汽笛鳴る辺りが故郷花万朶
生かされる命尊し花吹雪
両垂れの規則正しく春を打つ
義捐金箱に落として春うらら
遠目にも桜の花の粟ヶ岳
能面の笑みの静けさ夕さくら
手作りの吊す端午の雛飾る爪紅

あなたの税金が町をつくります
5月の納税
固定資産税 第1期
5月31日火までに納めてください
納税は口座振替が便利です
問合先 税務課 収納管理部門 電話33-2109

ご逝去お悔やみ申し上げます
北川 住吉
区 尻 吉門
太田 佐藤 半田 新田 増田 三輪 町田 高橋 佐藤 門奈
勝三 三教 教三 那金 幸
雄木 勇平 三枝 邦男 作 幸男

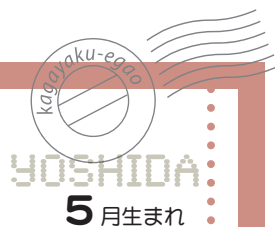
人の動き
平成23年4月30日現在
●総人口30,499人●
住民基本台帳 人口 29,539人 (前月比-3人)
男 14,819人 女 14,720人
世帯数 9,820戸 (前月比+25戸)
組数 540組 (前月比+1組)
出生 16 死亡 18
転入 118 転出 119
外国人登録 人口 960人
男 460人 女 500人

5月 図書館休館日のお知らせ 6月
日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5 6 7
8 9 10 11 12 13 14
15 16 17 18 19 20 21
22 23 24 25 26 27 28
29 30 31
開館時間10:00~18:00(毎週木曜日は19:00まで)
*●のついた日が休館日

FM島田(76.5MHz)
「昼どき!聴きドキ!」
情報キャッチ〜で
毎月第1木曜13時ごろ
に「吉田町立図書館の
お知らせ」を放送中。
内容 「嵐が丘」
あまりにも激しく狂おしい運命の愛。巨匠が描いた映画史に残る感動のラストをぜひご覧ください。

催し物のご案内
◎交流ストリート
・5月22日(日)~29日(日) 水墨画展
・6月1日(水)~15日(水) むし歯予防週間ポスター展 国際交流協会パネル展
◎2階おはなし室
・おはなし会 (0~2歳向け) 5月18日(水) 11:00~
6月1日(水) 11:00~
(3歳~小学生向け) 5月21日(土) 14:30~
6月4日(土) 14:30~
◎リサイクル雑誌の配布
日時 5月18日(水) 10:00~
場所 一般図書フロア カウンター前
配布雑誌 2010年4月号
対象 町民 1人5冊まで
※お名前とご住所を記入していただきます。

問い合わせ 図書館 電話33-3434 FAX33-2300 URL http://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/ 携帯電話からはhttp://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/mobile/



かがやく笑顔



Happy Birthday

ハッピーバースデー



やべようすけ **矢部 陽 佑**くん (1歳・神戸)

陽佑の笑顔でとともかあかも元気いっぱい。これからも毎日笑っていきましょう。



やなぎはらいろは **柳 原 彩 芭**ちゃん (1歳・住吉)

少しずつ一人歩きが出来るようになってきたね。大好きなにいとお散歩楽しみだね。



ふくおかつくし **福 岡 徠 詩**ちゃん (2歳・川尻)

元気いっぱいなつくちゃん♡さーちゃん、ゆうちゃん、よっちゃんと仲良く遊んでね!



いまはらそら **今 村 空 輝**くん (1歳・住吉)

そらは家族みんなの人気者。これからも兄弟仲良く、明るく元気に育ててね!

**お子さんの
かわいい笑顔募集!**
6月号の対象者

▶町内在住で6月に1歳～3歳(平成20・21・22年の各6月生まれ)の誕生日を迎えるお子さんを6人募集します。なお、応募者多数の場合は抽選となります。
※抽選の結果は、当選した人のみにこちらから詳細な書類を送付します。
応募期限 5月20日(金) 17:00まで
応募・問い合わせ 総務課 秘書広報部門 ☎33-2131

Editor's note

編集後記

表紙に掲載している「Pr oud! Japanー東日本震災の復興を支援しよう」のロゴマーク▼自らが厳しい状況に置かれているにもかかわらず、他人を気遣い助け合っている被災者たち。自らの命を賭しての救援活動をする自衛隊や消防署緊急消防援助隊。彼らの行動は、国内のみならず諸外国のメディアからも驚嘆と賛辞をもって報道され、世界中が彼らをたたえ尊敬の念を抱いています▼この運動は「被災者の皆さんは日本の誇りです!みんなが応援しています」というエールを送り、「広報」だからこそできる「心の支援」をしようと県内の広報担当者有志から呼び掛けが始まりました。今では、全国の広報誌にも広がっています。「広報よしだ」ももちろん賛同し、先月号から掲載させてもらっています▼多くの被害をもたらした東日本大震災。この難局を乗り越えるには日本全体で支え合い、自らができることから始めることなのではないでしょうか。「がんばろう!日本」
総務課秘書広報部門 岩下聡